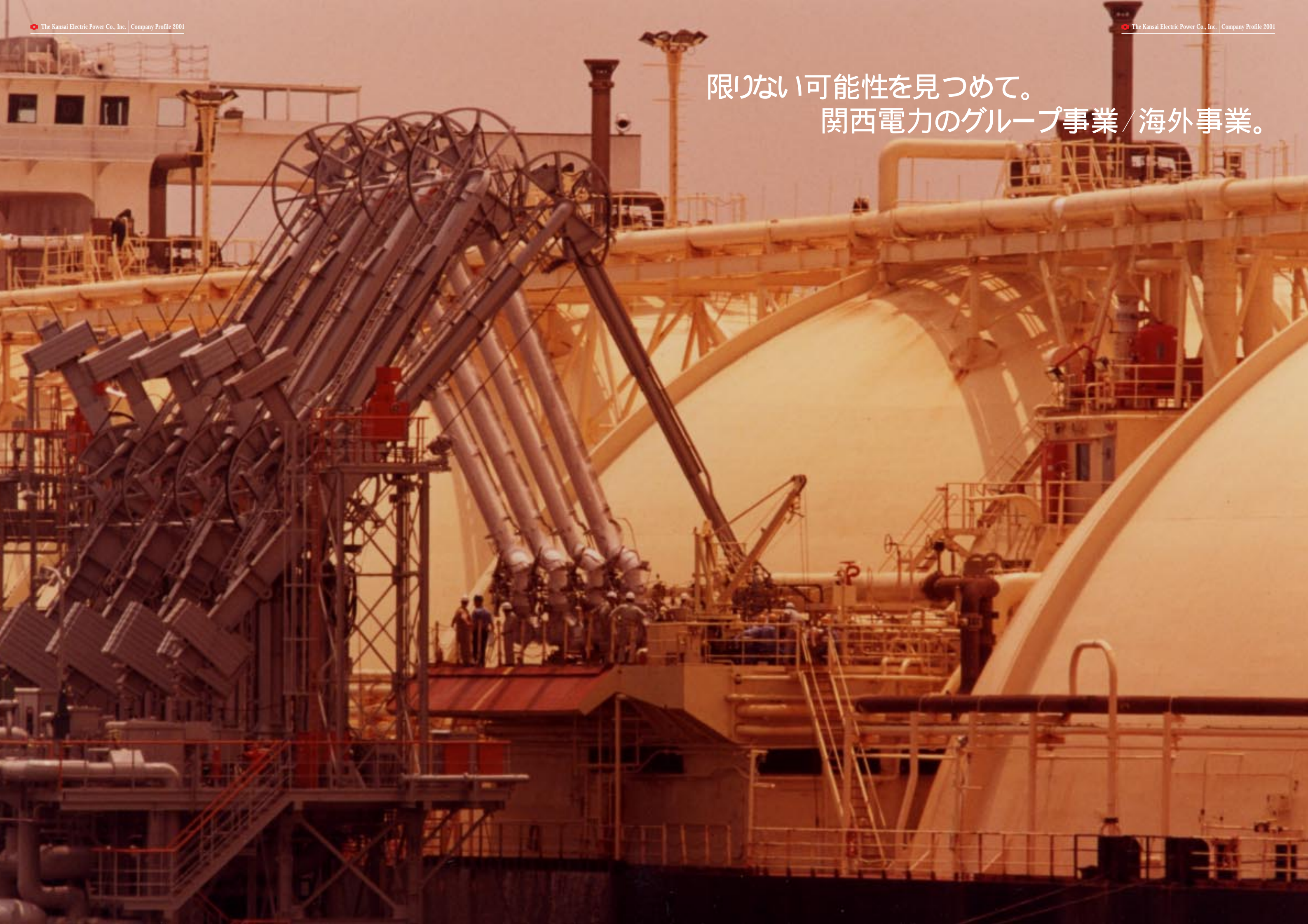


限りない可能性を見つめて。
関西電力のグループ事業 / 海外事業。



多様化するニーズに応えるために、グループの総合力を発揮します。

関西電力が持つ経営資源やノウハウを結集して、総合エネルギー、情報通信、生活アメニティという3分野で事業を展開。

お客様のニーズに応えるサービスを提供し、お客様の生活基盤をトータルに支え、お客様の満足を高めていきます。



LNGの出荷

核になる総合エネルギー分野。

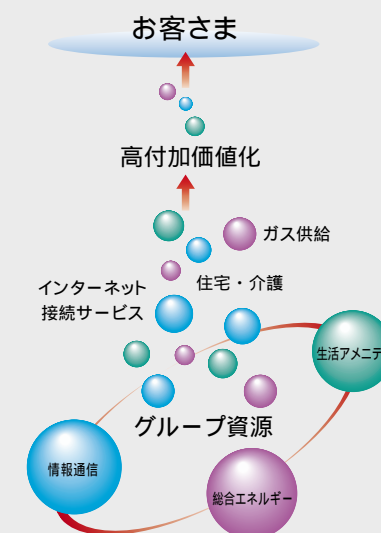
かんでんブランドの電気とガスを組み合わせて、お客さまに最適なエネルギーサービスを提供します。具体的な展開としては、LNG（液化天然ガス）の販売や、大阪地域における新LNG基地の確保など、ガス事業への進出があります。さらには、コジェネレーションシステムの提供など、総合的なエネルギー・ソリューションを提供します。

光ファイバネットワークを活用した情報通信分野。

関西一円に広がる関西電力グループの光ファイバネットワークを活用すれば、より安く高品質の情報通信サービスが実現できる。こうした考えのもと、通信事業者やケーブルテレビ事業者へ光ファイバー網を賃貸すると共に、企業や個人向けに高速大容量の通信プラットフォームを提供していきます。ますます進展するIT社会に向けて、グループ各社が連携して多様なメニューをそろえ、総合的な情報通信サービスをお届けしていきます。

暮らしを支える生活アメニティ分野。

お客様の快適、安全、安心な生活環境の創造にお役にたつよう、新しいサービス事業を展開しています。たとえば、高齢化社会の新しいライフスタイルに対応する、介護サービスや給食サービス。また、ホーム・オートメーションに関わるサービスなども行っていきます。さらには、将来のニーズに合わせて、総合エネルギー、情報通信、生活関連のサービスを盛り込んだ住宅やオフィスビルを提供していきます。



関電エルホーム/介護事業



写真左から
オール電化住宅
通信機能内蔵PCカード'eoカード'
姫路LNG基地



関西電力の事業領域は世界へ広がっています。

環境や資源の問題は、
日本だけのものではありません。
関西電力は、グローバルな視点と
フレキシブルな発想のもと、
さまざまな国際プロジェクトへの参加や
海外事業展開を積極的に進めています。



電力会社初の海外発電事業に参画。

関西電力は、1998年に、日本の電力会社として初めての海外の発電事業（フィリピンにおける水力発電事業）に参画しました。このプロジェクトは、建設から25年間発電所を運転した後設備をフィリピン国に譲渡するBOT(Build, Operate and Transfer)方式による海外卸発電事業で「サンロケ多目的プロジェクト」と呼ばれています。関西電力ではこのプロジェクトに引き続き「東欧省エネルギー・排出抑制基金」への参画、当社で不要となったガスタービンを米国で有効活用するナニワプロジェクトなど、積極的な海外展開を図っています。

積極的な国際協力活動を展開。

地球環境問題に対処するためには、世界的な取り組みが必要なことはいうまでもありません。関西電力では、マングローブの植林などの国際協力活動や上記の環境基金への参画など、地球規模の環境改善に貢献しています。

関西電力ニューヨーク事務所



ガスタービン設置現場/米国ネバダ州



地域社会とのふれあいを大切にします。

街の小さな声にも耳を傾けたい。
 エネルギーのことをもっと知ってほしい。
 関西電力では、そうした姿勢で地域社会との
 コミュニケーションを深め、
 よりよい地域社会づくりを目指しています。

写真上から
 フラッシュボウル
 FM CO・CO・LO
 (株)かんでんエルハート



写真上から
 牛乳パックを再利用したリサイクル教室
 大阪発電所PR館



神戸らんぶミュージアム

楽しく学べるPR館。

もっと身近にエネルギーのことを知ってほしい。そんな願いを込めて設立したのが、大阪や神戸、若狭地域などに23カ所あるPR館です。発電のしくみが見られる設備や、エネルギーのあれこれを体験学習できるコーナーなど、楽しく学べる工夫をこらしています。またこの他にも、アミューズメントタイプの「若狭たかはまエルどらんど」や、明かりをテーマにした「神戸らんぶミュージアム」など多彩なPR施設があります。

環境問題への身近な取り組み。

環境問題はいますべての人々の問題といってもいいでしょう。関西電力では、地域の皆さまが、この問題に取り組むためのお手伝いをしています。「環境シンポジウム」の開催や「リサイクル教室」の実施などはその一例です。また、「みんなのエコ・フレンドリー活動」と題して、植樹、環境美化活動など、各事業所では地域の皆さまとともに、身近なところから地球にやさしい活動を進めています。

地域との対話を深めるために。

科学への関心を深めてもらうための「出前授業」や「電気工作教室」。コンサート、美術展の文化支援や、アメリカンフットボールやサッカーといったスポーツ支援など、各事業所が趣向をこらしたコミュニケーション活動を行っています。また、重要文化財を守るため電気設備の点検を行ったり、ひとり暮らしのお年寄りのお宅にうかがい電気設備の点検を行うなど、様々な活動を通して、地域社会の皆さまとの交流を深めています。

地域の国際化を支援。

関西地域には多くの外国人が生活していますが、関西電力では、こうした地域社会の国際化をバックアップしています。たとえば、日本初の多言語によるラジオステーション「FM CO・CO・LO」に、スポンサーの一社として参加。このラジオ放送は、多数の言語で、ニュースやエンターテインメント、緊急情報などを放送し、関西に住む外国人に貴重な情報源のひとつとし